



ASICS通信

67th
Term
2020. 1. 1~
2020. 6.30



トップメッセージ

深くしゃがんで高く飛ぶ。

特集

アシックスの「ランニングエコシステム」とは？

深くしゃがんで高く飛ぶ。

“今期は好調なスタートを切るも 新型コロナウイルスの影響で減収減益”

2020年12月期第2四半期累計期間の連結業績は減収減益、営業赤字となりました。2019年からカテゴリー基軸の経営管理体制へ移行し、期初の1~2月は北米、欧州の売上が計画比プラスで推移し、オセアニアや南米の売上は前年同期比2桁成長を達成しました。しかし、新型コロナウイルス感染症が拡大した3月以降は世界中の経済活動がストップした影響を大きく受けることとなりました。その後、経済活動が一部地域で再開しつつある中華圏、日本、米国、欧州などの店舗は徐々に営業を再開し、回復の兆しもみられています。一方、実店舗が臨時休業する中、連結Eコマース売上は前年同期比2倍超の成長を見せるなど好調に推移しています。ここ数年来、Eコマース強化に向けた施策を講じてきたことで、コロナ禍にあっても大きく成長しました。企画・開発からマーケティング、販売までを1名の責任者が統括するカテゴリー基軸の経営管理体制のさらなる定着を図り、下期の業績回復に努めていきます。

“深くしゃがみこみ、 次の飛躍に向けて力を溜める”

コロナ禍の完全収束には時間がかかることが想定されるため、当面はお客様や従業員の安全と安心を図るとともに、健康的な生活に資する活動で企業活動を存続させることが重要です。加えて、在庫管理を徹底し、販管費をゼロベースで見直していきます。一方で、持続的な成長のためには、アフターコロナを見据えた「攻め」も必要です。新型コロナウイルス感染症収束後の社会構造や消費者のマインドの変化に対応した新たな商品・サービスの開発やビジネスモデルの転換に向け、マーケティング費用の選択と集中を行い、ランニングおよびデジタルなどに集中投資を行っていきます。

“「パフォーマンスランニングで勝つ」の 実現に大きな手ごたえ”

最重要課題である「パフォーマンスランニングで勝つ」の実現に向け、アシックスならではの機能性に優れたランニングシューズの投入を進めています。3月には「反発性」に優れ跳ねるような感覚で走れる新コンセプトシューズ「NOVABLAST(ノヴァブラスト)」、6月には「走行効率」に優れ走行時のエネルギー消費を抑える「METARACER(メタレーサー)」をそれぞれ発売しました。これらの新商品は幅広いランナーから評価され、新たな顧客層の開拓にもつながっており、ランニングでのシェア拡大に大きな手ごたえを感じています。

ランニングは1人でも手軽にでき、体力の維持やストレス発散にも効果があるため、外出自粛で運動する機会が減少する中、新たにランニングやウォーキングをはじめの人が世界中で増えています。こうした動きに対応し、ランナーの安心・安全に配慮したシューズから、パフォーマンスを最大限に発揮する高機能シューズまで、全てのランナーに向けたフルラインナップが2020年に揃いました。これらの商品投入で、カテゴリーNO.1に向けて攻勢をかけていきます。

“中長期的に目指す姿は 「デジタルドリブンカンパニー」”

コロナ禍で対面での販売が限られる中、さらなるEコマースの強化を図っていく必要があります。

アシックスのデジタル戦略はEコマースの販売拡大だけでなく、デジタルを軸にサービスを強化し、お客様のスポーツ体験に新たな価値を提供することを目指しています。2019年に買収したレース登録サイト「Race Roster(レースロースター)」を通じてランナーとの接点を広げ、フィットネストラッキングアプリ「ASICS Runkeeper(アシックスランキーパー)」を通じてレースまでのトレーニング計画や足形や走り方に適したシューズ・ウェアを提案するなど、個々のお客様にパーソナライズ化されたサービスの提供を一層加速させていきます。

“スポーツを取り巻く環境の変化に対応”

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年延期が決定しましたが、アシックスは東京2020オリンピック・パラリンピックゴールドパートナー(スポーツ用品)として、全力でアスリートをサポートしつつブランド認知を広げるという目的に変わりはありません。

また、コロナ禍において人々の健康意識の高まりが見受けられます。バーチャルレースを開催するなどスポーツを取り巻く環境の変化に対応しています(468レース実施、約38万人参加。2020年8月末時点)。今後も新たな取り組みを積極的に実施していきます。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年9月

配当について

アシックスは、株主の皆様への利益配分に関しては、収益力向上のための積極的な投資によって企業価値および1株当たり当期純利益を高め、安定的な配当を実施させていただくことを基本方針としています。

しかし、感染症による再度の大規模な経済活動の停滞など、感染症の収束時期が見通せない状況のため、誠に遺憾ながら中間配当は見送らせていただきます。

一方で、現在の業績見通しを前提に期末配当は24円を計画しております。その結果、年間配当予想は1株当たり24円となり、前期と同額の配当(記念配当を除く)となります。

代表取締役会長CEO

尾山 基



代表取締役社長COO

廣田 康人



特集

アシックスの「ランニングエコシステム」とは？

アシックスは「デジタルドリブンカンパニー」となることを中長期的に目指す姿とし、デジタル戦略を一層加速させています。

デジタル戦略の核 「ランニングエコシステム」

アシックスは、デジタルサービスの拡充を行い、顧客価値の最大化を図ることを目指しており、その核となるのが、「ランニングエコシステム」です。マラソン大会に参加するには、レース登録から始まり、シューズやランニングウェアの購入、日々のトレーニング、大会会場までの移動手段の手配など、様々な一連の流れがあります。こうした煩雑な手続きなどをワンストップで行えるようにし、アシックスのファンを増やすことを目的とした、循環型のシステムです。

ASICS Runkeeper 利用者が大幅増加！

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、運動不足の解消のためにランニングを開始する人が増え、アシックスのフィットネストラッキングアプリ「ASICS Runkeeper(アシックスランキーパー)」への新規登録が飛躍的に増加しています。



新規登録者数*(2020年4月~6月)

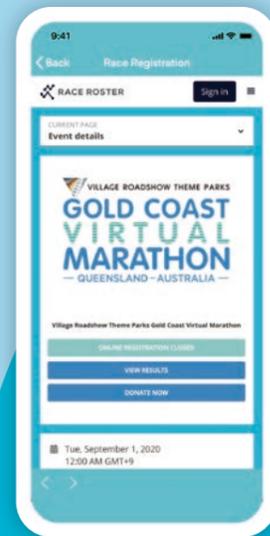
+176%

月間アクティブユーザー数*(2020年4月~6月)

+43%

※2019年4月~6月実績と比較した数値

START >>>



レース参加前

レース検索・登録

トレーニングサポート

商品提案



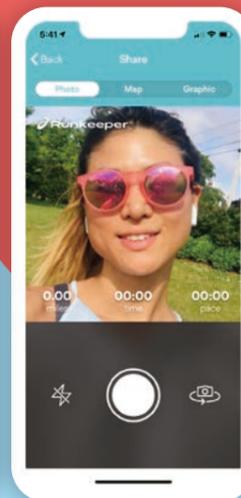
RACE ROSTER

OneASICS™

Runkeeper®

レース当日

レース記録

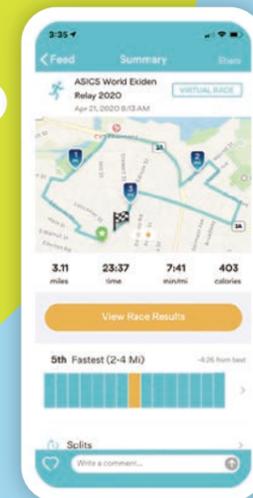


お祝いメッセージ送付

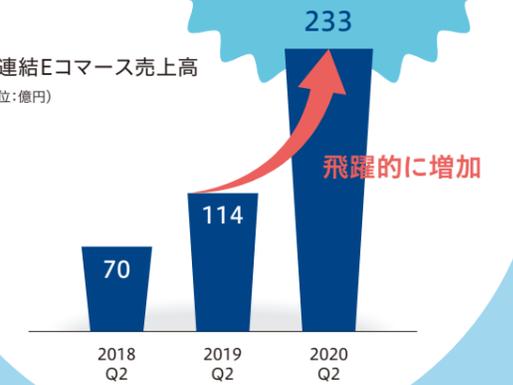
結果の共有



社長の廣田です！
私も参加しました！



■連結Eコマース売上高
(単位:億円)



ランニング 意識調査

新型コロナウイルス感染症の影響で、エクササイズが重要であると考えようになったと回答



新型コロナウイルス感染症の収束後も、現在と同じように走り続けたいと回答



ランニングには精神的なメリットがあると回答



ランニングは頭をスッキリさせるのに役立ったと回答



■調査概要

調査期間: 2020年4月1日~5月31日
調査対象: 定期的にエクササイズを行っている世界12カ国の男女
回答者数: 14,000人
調査方法: インターネットによる調査

ランナーに新たな価値を提供する新商品

METARACER メタレーサー

アシックスの先進的な技術を投入した
競技ランナー向けの次世代レーシングモデル



シューズ前部をカーブ形状にしたソールデザインが、接地時の足首周りの負担を軽減し、軽量かつ高剛性のカーボンプレートを組み合わせたランニングシューズ「METARACER(メタレーサー)」。ランニング効率を向上させるとともに、より反発力の高いランニング体験を提供します。



快適な通気性

MESH UPPER

通気性を高め、シューズ内の温度および湿度の上昇を抑える設計。



優れたグリップ力

WET GRIP RUBBER™

濡れた表面でも優れたグリップ力を発揮し、接地からつま先までの駆動力をサポート。



高速走行をサポート

GUIDESOLE™

シューズ前部を弓状にし、軽量のカーボンプレートを搭載。着地時の足首まわりの負担を約20%削減しながら蹴り出しのスピードを高め、勝負所の爆発力へ。

ノヴァブラスト

NOVABLAST

軽量で反発性に優れた新コンセプトのランニングシューズ

モノフィラメントメッシュ

繊維が従来の約半分の細さで、同等の強度を持っている「モノフィラメントメッシュ」を採用。軽さを感じる透け感のある素材で、優しいフィット感と快適な通気性を追求。



ボリューム感のある
先進的なデザイン

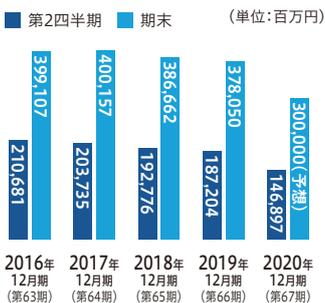
反発性を発揮する独自開発のFLYTE-FOAM™ Blastをミッドソール全面に採用。加えて靴底の中央部分のくぼみが、トランポリンのように弾む感覚を提供。

新しさやフィーリング、トレンドを重視するランナーに向けた、軽量性と反発性に優れたランニングシューズ「NOVABLAST(ノヴァブラスト)」。ボリューム感のある先進的なデザインとしながら、走ってみると軽さと優れた反発性が感じられ、今までと異なる新しい爽快な走り心地が得られます。



連結財務ハイライト

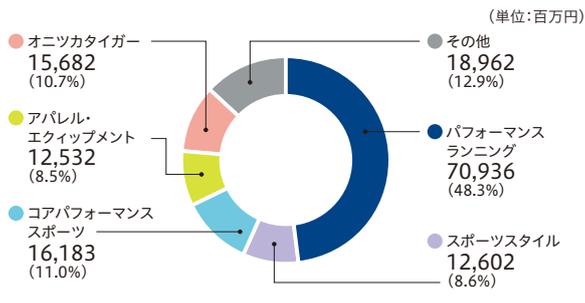
売上高



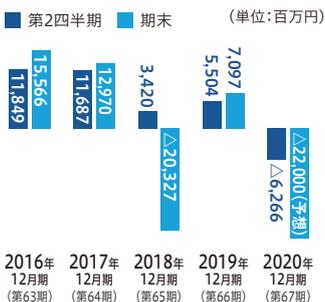
営業利益



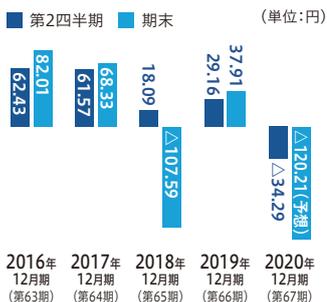
カテゴリー別売上高



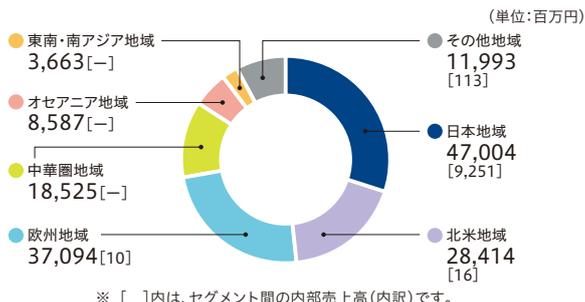
親会社株主に帰属する当期純利益



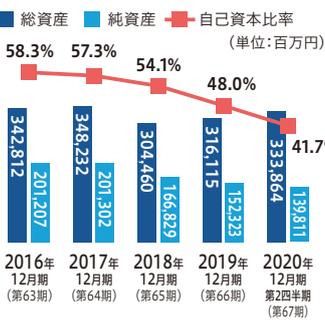
1株当たり当期純利益



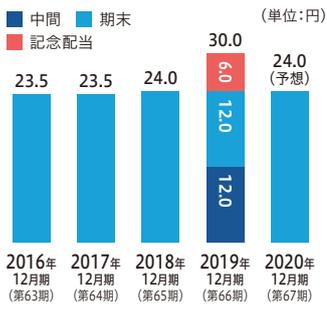
報告セグメント別売上高



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり配当金



POINT解説

- 新型コロナウイルスの影響による直営店舗・得意先店舗の臨時休業等があり、減収減益で営業赤字となりました。
- パフォーマンスランニングは減収率が15.1%であったものの、6月単月では北米と中華圏が牽引し、前年同月比プラスと回復基調にあります。
- 中華圏の第2四半期期間は12.8%成長となりました。
- EC売上は前期比2倍超の成長を遂げました。
- 販管費コントロールを強化し、計画から約200億円の削減を達成しています。
- 中間配当は見送らせていただくも、期末配当は1株当たり24円を計画しております(昨年の普通配当合計と同額)。

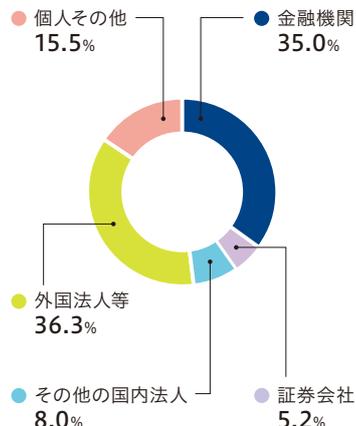
株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 基準日 中間配当 6月30日
 期末配当 12月31日
 定時株主総会 3月中
 単元株数 100株

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 tel. 0120-094-777(フリーダイヤル)

- (ご注意) 1. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
 3. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

株式分布状況(所有者別)



※ 上記持株比率は、自己株式を除いて計算しております。



株式会社 **アシックス**

〒650-8555 神戸市中央区港島中町7丁目1番1
 TEL: (078)303-2231 FAX: (078)303-2241
<https://corp.asics.com/jp/>



FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。